

令和3年度

同窓会 (百錬会) 定期総会



愛媛県立松山工業高等学校同窓会

愛媛県立松山工業高等学校令和3年度同窓会(百錬会) 定期総会次第 (以下中止)

- 1 開会のことば
- 2 校歌・応援歌
- 3 会長あいさつ
- 4 校長あいさつ
- 5 来賓紹介並びに祝電披露
- 6 議題
 - 議題第1 令和2年度 活動報告
 - 議題第2 卒業生同窓会会費(入会金)の値上げ、及び会則の変更について
 - 議題第3 令和2年度 会計決算報告
 - (ア) 令和2年度 同窓会一般会計決算書
 - (イ) 令和2年度 同窓会特別会計決算書
 - 議題第4 会計監査報告
 - 議題第5 令和3年度 活動計画(案)
 - 議題第6 令和3年度 予算(案)
 - (ア) 令和3年度 同窓会一般会計予算書(案)
 - (イ) 令和3年度 同窓会特別会計予算書(案)
 - (ウ) 令和3年度 同窓会120周年事業積立基金予算書(案)
 - 議題第7 会則の変更について
 - 議題第8 委員会の名称変更について
 - 議題第9 同窓会校友歌(応援歌)調査委員会の設立について
 - 議題第10 令和4年度同窓会(百錬会)定期総会予定
 - 議題第11 その他
- 7 閉会のことば

議題第1 令和2年度 活動報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

単位：人

4月10日	(金)	17:00	第6回役員会	会長・副会長・監査役・事務局	10
		18:30	第3回幹事会	役員・幹事	21
5月23日	(土)		松工同窓会総会（書面総会）		
6月5日	(金)	18:00	第1回役員会	会長・副会長・校長・監査役・事務局	11
9月4日	(金)	18:00	第2回役員会	会長・副会長・校長・監査役・事務局	11
9月10日	(木)		母校創立記念日		
9月11日	(金)	10:00	母校創立記念行事		
		18:30	第1回幹事会	役員・幹事	21
11月20日	(金)	17:30	第1回執行部会	会長・副会長・事務局	6
		18:30	第3回役員会	会長・副会長・監査役・事務局	9
12月7日	(月)	17:30	第2回執行部会	会長・副会長・事務局	7
12月14日	(月)	13:10	全国大会参加チーム激励会	バレーボール部	
1月22日	(金)	17:30	第4回役員会	会長・副会長・監査役・事務局	9
		18:30	第2回幹事会	役員・幹事	19
2月26日	(金)	10:20	同窓会入会歓迎会	役員・校内幹事他	
3月15日	(月)	18:00	第5回役員会	会長・副会長・監査役・事務局	10
3月16日	(火)	12:30	全国大会参加チーム激励会	少林寺拳法部・自転車競技部	
3月26日	(金)	8:30	転退職者に記念品贈呈	職員	
3月29日	(月)	16:00	会計監査	監査役・事務局	6

議題第2 卒業生同窓会会費(入会金)の値上げ、及び会則の変更について

現行	第17条 会費は、卒業と同時に会員となる母校の生徒から、在学中に一人 <u>5,000円</u> を徴収するものとする。
----	--



変更後	第17条 会費は、卒業と同時に会員となる母校の生徒から、在学中に一人 <u>6,000円</u> を徴収するものとする。
-----	--

議題第3 令和2年度 会計決算報告

(ア) 令和2年度 同窓会一般会計決算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

収入の部

単位：円

費 目	予 算 額	決 算 額	過 不 足 額	摘 要
繰 越 金	1,518,960	1,518,960	0	
会 費	1,605,000	1,932,000	327,000	卒業生 322 人×¥6,000
総 会 費	0	0	0	
名簿販売収入	1,284,000	1,288,000	4,000	同窓会名簿(卒業生 322 人×¥4,000)
雑 収 入	40	238,013	237,973	寄付、利息等
合 計	4,408,000	4,976,973	568,973	

支出の部

単位：円

費 目	予 算 額	決 算 額	差 引 残 額	摘 要
会 議 費	40,000	13,270	26,730	役員会等費用
総 会 費	0	0	0	定期総会実施経費等
支 部 総 会 費	450,000	0	450,000	支部総会補助
旅 費	700,000	0	700,000	支部総会参加旅費
入 会 歓 迎 費	200,000	180,950	19,050	卒業生入会記念品代金
激 励 費	520,000	84,000	436,000	全国大会激励費等
広 報 費	100,000	5,808	94,192	同窓会ホームページ維持管理料等
名 簿 費	1,155,000	1,127,000	28,000	同窓会名簿
応 援 団 費	30,000	0	30,000	応援に関わる消耗品
印 刷 費	20,000	0	20,000	
通 信 費	30,000	26,048	3,952	連絡用郵送料
消 耗 品 費	20,000	5,190	14,810	事務用消耗品等
慶 弔 費	100,000	30,000	70,000	弔電、転退職記念品料等
雑 費	100,000	0	100,000	ソフトボール大会補助費等
副校旗・校歌旗作成費	400,000	400,000	0	
特 別 会 計	0	1,500,000	△ 1,500,000	特別会計繰入
予 備 費	543,000	120,202	422,798	
合 計	4,408,000	3,492,468	915,532	

決算の部

単位：円

収入決算額	4,976,973	支出決算額	3,492,468	差引残額	1,484,505
-------	-----------	-------	-----------	------	-----------

(イ) 令和2年度 同窓会特別会計決算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

単位：円

費 目	決 算 額	摘 要	
収 入 額	繰 越 金	5,514,173	
	収 入	1,500,000	一般会計より
	雑 収 入	46	利息
収 入 総 額	7,014,219		
支 出 総 額	0		
残 額	7,014,219		

松山工業高等学校大会議室において監査を実施。

会計簿、証拠書、預金通帳等について詳細に監査を実施、いずれも正確に処理されていることを認める。

令和3年3月29日

監査役 篠崎 禎昭 

監査役 徳本 秀樹 

監査役 武智 秀樹 

議題第5 令和3年度 活動計画（案）

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

4月8日	(木)	13:00	入学式	
4月14日	(水)	17:30	第6回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
		18:30	第3回幹事会	役員・幹事
5月22日	(土)		松工同窓会総会（書面総会）	
6月11日	(金)	18:00	第1回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
中止			コスモ松山石油支部	
7月			全国大会参加チーム激励会	
			北条支部総会	
			協和道路グループ支部総会	
			関西支部総会（兵庫）	
			関西支部総会（大阪）	
中止			関西支部総会（京都）	
8月6日	(金)		八西支部総会（八幡浜）	
中止			関東支部総会（東京）	
8月7日	(土)		東海支部総会（名古屋）	
中止			門屋組支部総会	
9月10日	(金)	10:00	母校創立記念日	
		18:00	第2回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
9月16日	(木)	18:30	第1回幹事会	役員・幹事
			井関農機支部総会	
			新産道路支部総会	

10月17日	(日)	9:00	第53回同窓会ソフトボール大会	
11月19日	(金)	18:00	第3回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
			伊予郡・伊予市支部総会	
			大阪ソーダ支部総会	
12月			全国大会参加チーム激励会	
1月21日	(金)	17:30	第4回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
1月21日	(金)	18:30	第2回幹事会	役員・幹事
2月28日	(月)	10:20	同窓会入会歓迎会	役員・校内幹事他
3月1日	(火)	10:00	卒業証書授与式	
3月			全国大会参加チーム激励会	
3月17日	(木)	18:00	第5回役員会	会長・副会長・監査役・事務局
3月28日	(月)		転退職者に記念品贈呈	
3月31日	(水)		会計監査	監査役・事務局

議題第6 令和3年度 予算 (案)

(ア) 令和3年度 同窓会一般会計予算書 (案)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

収入の部

単位：円

費 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	摘 要
繰越金	1,484,505	1,518,960	△ 34,455	
会費	1,950,000	1,605,000	345,000	卒業生 325 人×¥6,000
總會費	0	0	0	
名簿販売収入	1,300,000	1,284,000	16,000	同窓会名簿(卒業生 325 人×¥4,000)
雑収入	95	40	55	利息
合 計	4,734,600	4,408,000	326,600	

支出の部

単位：円

費 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	摘 要
会議費	40,000	40,000	0	役員会等費用
總會費	0	0	0	定期總會実施経費等
支部總會費	450,000	450,000	0	支部總會補助
旅費	700,000	700,000	0	支部總會参加旅費
入会歓迎費	200,000	200,000	0	卒業生入会記念品代金
激励費	520,000	520,000	0	全国大会激励費等
広報費	100,000	100,000	0	同窓会ホームページ維持管理料等
名簿費	1,155,000	1,155,000	0	同窓会名簿
応援団費	30,000	30,000	0	応援に関わる消耗品
印刷費	20,000	20,000	0	
通信費	30,000	30,000	0	連絡用郵送料
消耗品費	20,000	20,000	0	事務用消耗品等
慶弔費	100,000	100,000	0	弔電、転退職記念品料等
雑費	100,000	100,000	0	ソフトボール大会補助費等
副校旗・校旗作成費	0	400,000	△ 400,000	副校旗・校旗作成
予備費	647,600	543,000	104,600	
120周年事業積立基金	622,000	0	622,000	松山工業高校同窓会(百錬会)120周年事業積立基金繰入
合 計	4,734,600	4,408,000	326,600	

(イ) 令和3年度 同窓会特別会計予算書 (案)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

単位：円

費 目	予 算 額	摘 要
収入額	繰越金	7,014,219
	収 入	0
	雑収入	46
収入総額	7,014,265	
支出総額	0	
残 額	7,014,265	

(ウ) 令和3年度 同窓会120周年事業積立基金予算書 (案)

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

単位：円

費 目	予 算 額	摘 要	
収入額	繰越金	0	
	収 入	622,000	卒業生会費値上げ分(1,000円×322人)、同窓会積立金(30万円)
	雑収入	0	
収入総額	622,000		
支出総額	0		
残 額	622,000		

議題第7 会則の変更について

現行	第5章 会 議
	第11条 本会は、毎年5月に総会を開き次の事を決める。総会は、会長が招集し、会長が議長となり出席者の過半数を以て決定する。 1 事業報告・決算報告の承認 2 事業計画・予算の承認 3 役員の選出 4 会則の変更・寄付金の徴収など重要な会務についての承認



変更後	第5章 会 議
	第11条 本会は、毎年5月に総会を開き次の事を決める。総会は、会長が招集し、会長が議長となり出席者の過半数を以て決定する。 <u>なお、感染症の感染拡大防止や自然災害等の重大事案が発生したため招集ができない場合は、書面による開催とする。</u> 1 事業報告・決算報告の承認 2 事業計画・予算の承認 3 役員の選出 4 会則の変更・寄付金の徴収など重要な会務についての承認

議題第8 委員会の名称変更について

「活性化・運営委員会」から「運営委員会」へ名称を変更する。委員長を小笠原貴久とする。

議題第9 同窓会校友歌（応援歌）調査委員会の設立について

同窓会校友歌（応援歌）のための調査委員会を設立し、名称を「同窓会校友歌（応援歌）調査委員会」とする。委員長を黒田和夫とする。

議題第10 令和4年度同窓会（百錬会）定期総会予定

令和4年5月28日 18:00～ ANAクラウンプラザホテル松山

議題第11 その他

母校グラウンド整備のため、グラウンド南側に植えられた3本の樹木について調査を行い、卒業記念に植樹されたものや、同窓会から寄付をした樹木ではないとの調査結果を得た。

愛媛県立松山工業高等学校同窓会 会則

第1章 総 則

- 第1条 本会は、愛媛県立松山工業高等学校同窓会といい、愛称を百鍊会とし、本部事務局を母校内に置く。
第2条 本会は、会員相互の親睦を図り、母校との連携をとり、その発展に寄与することを目的とする。

第2章 会 員

- 第3条 本会は、愛媛県立松山工業高等学校並びに松山工業学校、松山南高等学校工業部の卒業生を会員とする。
第4条 本会は、第3条の学校の現職員並びに旧職員、PTA役員を特別会員とする。

第3章 役 員

- 第5条 本会は、次の役員を置く。
会長1名・副会長4名以内・顧問若干名・監査役3名・事務局長1名・幹事（常任幹事・校内幹事）80名以内。
第6条 役員は、次の方法により選出する。
1 会長・副会長・監査役は、会員中より役員会で選出し総会の承認によって決める。
2 顧問は、会員・特別会員の中から役員会が推薦し、総会において推挙する。そのうち1名は、現校長とする。
3 事務局長は、校内の幹事より役員会が選出し総会の承認によって決める。
4 幹事は、会員の中から各支部・各期において互選し、また新入会員から若干名を選出する。
第7条 本会は、特別な場合に限り役員会の推薦により総会において名誉会長を推挙することができる。
第8条 役員任期は、2年とし重任を妨げない。
第9条 役員任期は、次のとおりとする。
1 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
2 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はこれに代わる。
3 顧問は、役員との相談に応じる。
4 監査役は、本会の会計、事業全般を監査し、総会に報告する。
5 事務局長は、本会の庶務・会計など会務一切を処理する。
6 幹事は、本会の会務について協議し、その遂行に当たる。
7 本会は委員会を置くことができる。

第4章 事 業

- 第10条 本会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1 母校生徒の心身の健全なる育成と技能向上を図るための援助をする。
2 会員相互の親睦を図るための支援をする。
3 その他本会の目的を達成するため必要な事業をする。

第5章 会 議

- 第11条 本会は、毎年5月に総会を開き次の事を決める。総会は、会長が招集し、会長が議長となり出席者の過半数を以て決定する。
1 事業報告・決算報告の承認
2 事業計画・予算の承認
3 役員を選出
4 会則の変更・寄付金の徴収など重要な会務についての承認
第12条 本会は、会務の執行・総会の招集などについて幹事会を開いて協議し、出席者の過半数をもって決定する。
第13条 本会は、会務執行上、幹事会に議する議案の作成及び幹事会から委された事項について処理するため、役員会を開いて協議することができる。なお、役員会に先立ち、執行部会を開くことができる。
第14条 本会は、会務の執行のため、執行部会、役員会、幹事会、顧問会の構成員を次のとおりとする。
1 執行部会は、会長・副会長・事務局長・事務局幹事とする。

- 2 役員会は、会長・副会長・監査役・事務局長・事務局幹事とする。
- 3 幹事会は、会長・副会長・顧問・監査役・幹事・事務局長・事務局幹事とする。
- 4 顧問会は、会長、顧問とする。

第6章 会 計

第15条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる

第16条 本会の経費は、会費・寄付金などの収入によるものとする。

第17条 会費は、卒業と同時に会員となる母校の生徒から、在学中に一人5,000円を徴収するものとする。

第18条 事務局長は、本会の会計金を銀行預金として保管し、出納する。会長はその事務管理を母校の校長に委嘱する事ができるものとする。急を要する出納事案が生じた時、幹事会を招集しその過半数を以て決定することが出来る。

第7章 支部、その他

第19条 本会は、役員会の承認を得て、地域支部・職域支部を設立することができる。ただし新規に職域支部を承認する場合、同窓会会員の人数が10名以上を有するものとする。

第20条 支部の会則・運営などについては、支部に任するものとし、概要を役員会に報告する。

第21条 本会則は、総会の決議により改正することができる。

備 考

- (1) 昭和57年5月総会の決議により、第5条、第7条の顧問の項を、名誉会長・顧問に改正する。
- (2) 昭和59年5月総会の決議により、第5条の常任幹事40名を80名以内に改正する。
- (3) 平成元年5月総会の決議により、各条文の表現の改正をする。
- (4) 平成13年5月総会の決議により、第16条の会費2,000円を5,000円に改正する。
- (5) 平成14年5月総会の決議により、第1条に百錬会の愛称を追加する。
- (6) 平成26年5月総会の決議により、第16条の表現の改正をする。
- (7) 平成26年5月総会の決議により、第18条に新規承認の文言を追加する。
- (8) 平成29年5月総会の決議により、第5条、第6条1、第9条4、第12条に文言の変更を追加する。
- (9) 平成30年5月総会の決議により、第1条、第4条、第5条、第6条4に文言の変更を追加する。
- (10) 平成30年5月総会の決議により、第9条7、第4章、第10条1、2、3を追加する。
- (11) 令和2年5月総会の決議により、第12条の役員会の項を幹事会に改正する。
- (12) 令和2年5月総会の決議により、第13条に文言の変更を追加する。
- (13) 令和2年5月総会の決議により、第14条を追加する。

令和3年度 同窓会(百鍊会)本部役員一覽

	役職	氏名	科年
1	顧問	大北 謙治	化 S35
2	顧問(校長)	西岡 誠	
3	会長	菊池 伸英	電 S59
4	副会長	黒田 和夫	電 S28
5	副会長	松下 功	建 S32
6	副会長	福吉 之雄	土 S39
7	副会長	神山 克彦	建 S52
8	監査役	篠崎 禎昭	電 S40
9	監査役	徳本 秀樹	建 S47
10	監査役	武智 秀樹	建 S51
11	事務局	今井 靖	情 S63
12	事務局	松井 真太郎	織 H3
1	常任幹事	大崎 充盛	建 S30
2	常任幹事	安永 育則	化 S31
3	常任幹事	今井 信二	化 S41
4	常任幹事	中矢 富夫	機 S44
5	常任幹事	松岡 隆	建 S45
6	常任幹事	渡部 安彦	土 S45
7	常任幹事	山本 弘	電 S45
8	常任幹事	義野 正弘	建 S47
9	常任幹事	玉井 康人	子 S49
10	常任幹事	松本 勇二	電 S50
11	常任幹事	鍋屋 功	化 S51
12	常任幹事	松下 高幸	土 S52
13	常任幹事	竹本 康明	土 S53
14	常任幹事	日野 繁	機 S53
15	常任幹事	小笠原 貴久	建 S54
16	常任幹事	宇野 一生	土 S55
17	常任幹事	田中 勲	子 S55
18	常任幹事	光宗 健志	土 S55
19	常任幹事	久保 善広	電 S56
20	常任幹事	高須賀 幹由	子 S56
21	常任幹事	平田 英男	機 S56
22	常任幹事	武内 誉	情 S58
23	常任幹事	武知 美穂	建 S59

	役職	氏名	科年
24	常任幹事	竹原 士史	機 S59
25	常任幹事	徳永 等	電 S59
26	常任幹事	黒川 浩明	機 S60
27	常任幹事	小山 誠	土 S60
28	常任幹事	武内 英治	化 S60
29	常任幹事	西岡 英二	織 S60
30	常任幹事	平岡 伸二	土 S60
31	常任幹事	高橋 浩二	機 S61
32	常任幹事	越智 大輔	建 S62
33	常任幹事	高橋 浩	情 S62
34	常任幹事	正岡 尚起	機 S63
35	常任幹事	三島 秀樹	機 S63
36	常任幹事	池田 覚志	土 H4
37	常任幹事	久保田 芳典	建 H7
38	常任幹事	樋野 崇	土 H7
39	常任幹事	門屋 光彦	建 H9
40	常任幹事	三嶋 悟	土 H12
41	常任幹事	長島 高志	機 H17
42	常任幹事	武知 正義	建 H18
43	常任幹事	和田 知幸	建 H23
1	校内幹事	穴山 栄治	情 S56
2	校内幹事	栗原 伸二	建 S57
3	校内幹事	小山田 眞也	建 S58
4	校内幹事	高橋 眞吾	電 S62
5	校内幹事	小池 成典	機 H7
6	校内幹事	関谷 直人	電機 H10
7	校内幹事	若谷 卓	土 H14
8	校内幹事	松浦 未季	建 H25
9	校内幹事	安部 さおり	建 H26
10	校内幹事	皆川 竜児	土 H27
1	教頭	田中 好久	
2	教頭	谷本 正郎	
3	事務	長尾 匡章	

令和3年度 同窓会(百鍊会)支部役員一覧

支部名	役職	氏名	科年
県外支部5支部	関東	支部長	吉美 孝雄 建 S34
		事務局長	渡邊 綱雄 機 H2
	東海	支部長	和田 建昭 化 S36
		事務局長	和田 建昭 化 S36
	京都	支部長	中島 美知夫 機 S44
		事務局長	青松 美紀 化 S60
	大阪	支部長	大野 善則 建 S38
		事務局長	山口 明 電 S43
	兵庫	支部長	村上 秀俊 土 S35
		事務局長	松本 等 電 S59
県内支部5支部	新居浜	支部長	日野 啓司 機 S49
		事務局長	日野 啓司 機 S49
	今治	支部長	玉田 穂積 土 S28
		事務局長	玉田 穂積 土 S28
	北条	支部長	鍋屋 功 化 S51
		事務局長	竹原 士史 機 S59
	伊予郡・伊予市	支部長	中矢 富夫 機 S44
		事務局長	中井 英明 機 S52
	八西	支部長	田中 康司 土 S41
		事務局長	林 一夫 建 S51

支部名	役職	氏名	科年
愛電・二神組	支部長	久保田 芳典 建 H7	
	事務局長	森田 学 土 H22	
井関農機	支部長	黒川 浩明 機 S60	
	事務局長	菊地 広嗣 機 H7	
NHK	支部長	田中 勲 子 S55	
	事務局長	田中 勲 子 S55	
愛媛県庁	支部長	小山 誠 土 S60	
	事務局長	佐々木 英人 土 S60	
大阪ソーダ	支部長	三島 秀樹 機 S63	
	事務局長	池本 健太郎 化 H16	
門屋組	支部長	光宗 健志 土 S55	
	事務局長	田中 安紀 建 H6	
協和道路	支部長	松下 高幸 土 S52	
	事務局長	平岡 伸二 土 S60	
コスモ松山石油	支部長	長島 高志 機 H17	
	事務局長	岡田 佑太 電機 H20	
四国電力	支部長	久保 善広 電 S56	
	事務局長	楠本 剛 電 H25	
新産道路	支部長	三嶋 悟 土 H12	
	事務局長	弓崎 卓也 土 S56	
東レ	支部長	西岡 英二 織 S60	
	事務局長	池内 泰介 電機 H20	
松山市役所	支部長	宇野 一生 土 S55	
	事務局長	水木 秀昭 土 H5	

個人情報保護のため住所・連絡先等を割愛させていただきました。

令和2年度 松山工業高校各部成績一覧

【体育的な部】

部 名	主 な 成 績
バレーボール部	第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会 1回戦 松山工業2 (25-20・25-23) 0 北海道科学大高 (北海道) 2回戦 松山工業0 (13-25・26-28) 2 清風 (大阪府)
少林寺拳法部	第24回全国高等学校少林寺拳法大会 規程組演武 6位 鈴木 雪之丞・高瀬 喜多
自転車競技部	令和2年度全国高等学校選抜自転車競技大会 ポイントレース 2位 梅澤 幹太



愛媛県立松山工業高等学校

校歌

作詞 佐伯秀雄
作曲 下総皖一

一、百鍊鉄と鍛えつゝ

力みなぎり うち響く

あゝ わが松山工業

雲におう 高嶺のかなた

暁星(あかほし)の ひかりあたらし

望みて強く進むもの

理想めざさん いざわれら

二、啓発ともに 磨きつゝ

実技かがやき 創意わく

あゝ わが松山工業

そびえたつ 古城のいらか

青空に映えて ゆたけし

ゆるがぬすがた 理知の火を

とわにかかげん いざわれら

三、清純胸に たたえつゝ

至誠つらぬき 道とおる

あゝ わが松山工業

風かおる 堤のみどり

一筋に延びて はるけし

相寄るところ 美(うま)し世に

つとめはたさん いざわれら

応援歌

作詞 吉田猛雄
作曲 黒木 篁

一、緑の芝生 薫る風

球は力だ 血も躍る

若さの夢と 命をかけて

打つぞ投げるぞ この腕(かいな)

あゝ青春の あゝ青春の熱と意気

フレー フレー

松工 松工 松工

二、青い大空 光る雲

球は希望だ 胸も湧く

若さの誇 心も燃えて

打つぞ走るぞ この体

あゝ青春の あゝ青春の熱と意気

フレー フレー

松工 松工 松工

三、清い流れに 松の色

遠い歴史の よみがえる

古城の薨(いらか) 轟(とどろ)くばかり

掲げよ勝どき いくたびも

あゝ青春の あゝ青春の熱と意気

フレー フレー

松工 松工 松工